

こしがやしのよさん 2026



越谷特別市民
ガヤちゃん



Koshigaya City 2026

『こしがやしのよさん』

について・・・

自治体が作成する予算書は、普段皆さんが聞きなれない用語や、たくさんの数字が記載されていて、なかなか理解しにくいものです。

そこで、越谷市では、平成15年度当初予算から、各事業別の予算の状況や、事業概要などをご覧いただけるよう、事業別予算書を作成してまいりました。

しかし、ぶ厚い予算書をすべて見るのは、とても大変ですので、この冊子では、表やグラフなどを交えながら、分かりやすく予算の内容をお知らせするよう工夫しました。

この『こしがやしのよさん』を通じて、どんな事業をいくらかけて行っているのかなど、市政に対する関心を持っていただければと思います。

※万円単位で表記している箇所は、1万円未満を四捨五入しています。
また、億円単位で表記している箇所は、1億円未満を四捨五入しています。
このため、合計と一致しない場合があります。



- 1 予算の基礎
- 6 収入(歳入):一般会計
- 11 支出(歳出):一般会計
- 13 令和8年度の主な取組
- 17 資料集

越谷市の沿革

時 期	出来事
昭和29年11月3日	2町8カ村の合併により越谷町誕生
昭和33年11月3日	市制施行 県下22番目、全国543番目
昭和51年9月	人口20万人突破
昭和60年5月	人口25万人突破
平成8年12月	人口30万人突破
平成15年4月1日	特例市に移行
平成27年4月1日	中核市に移行



予算の基礎

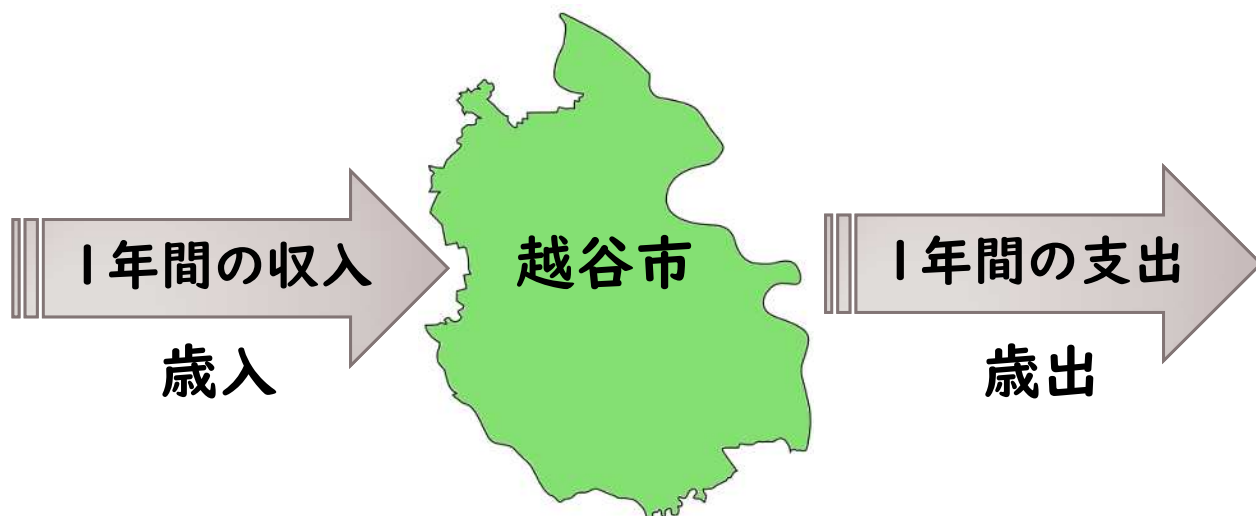
Q

そもそも、予算って、なに？

A

予算は、1年間の「収入」と「支出」を見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるのか、また、その収入をもとに、行政サービスをどのように行うのか計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。越谷市に入ってくる収入を「歳入」、支払などの支出を「歳出」と呼んでいます。



地勢

越谷市は埼玉県 of 東南部に位置し、東京都心から北へ25キロメートルという地理的環境にあります。平成8年12月には、県内6番目の「人口30万都市」の仲間入りをするなど、県南東部の中核都市として発展を続けてきました。



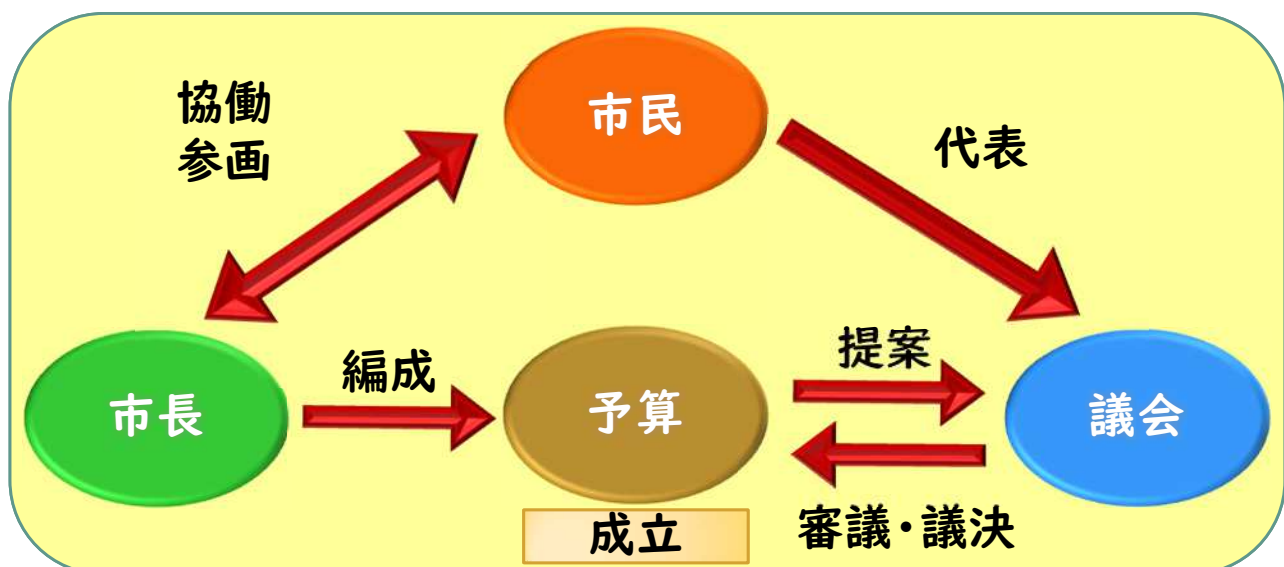
Q

予算って、どうやって決まるの？

A

市長が予算案を作り、市議会へ提出します。そして、市議会の審議と議決によって、予算が成立します。

越谷市の各事業の担当課等は、さまざまな分野の最上位計画である総合振興計画に加え、市民の皆さんの意見や要望などをあわせて、1年間の行政サービスを検討し、必要な予算の要求を行います。市長は、担当課等との調整を重ね、予算案としてまとめ、市議会に提出します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案を審議した上で、市議会の議決によって予算を決めます。



Q

予算は、変えられるの？

A

補正予算によって、変えることができます。

1年間の予算を見積もるときに予測できなかったことが起こることもあります。そうした時には、予算を変えることが必要です。市長が変更する予算案を作り、市議会で審議、議決されることによって成立します。これを補正予算といいます。

Q

1年間の流れはどうなってるの？

A

予算の1年間の流れは、以下のようになります。





令和8年度の越谷市の予算は？



一般会計、特別会計、企業会計の予算を合わせると2,234億2,170万円となります。

一般会計とは？

福祉、教育、道路整備などを進める基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計とは？

国民健康保険や介護保険など特定の目的の会計で、越谷市には6の特別会計があります。

企業会計とは？

市が経営する企業の会計です。病院事業会計（市立病院）と公共下水道事業会計がこれにあたります。

一般会計
1,327億円

特別会計
628億7,800万円

企業会計
278億4,370万円

国民健康保険	289億8,000万円
後期高齢者医療	64億3,000万円
介護保険	250億4,000万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金	3,800万円
東越谷土地区画整理	2,000万円
西大袋土地区画整理	23億7,000万円
特別会計合計	628億7,800万円

病院	151億520万円
公共下水道	127億3,850万円
企業会計合計	278億4,370万円



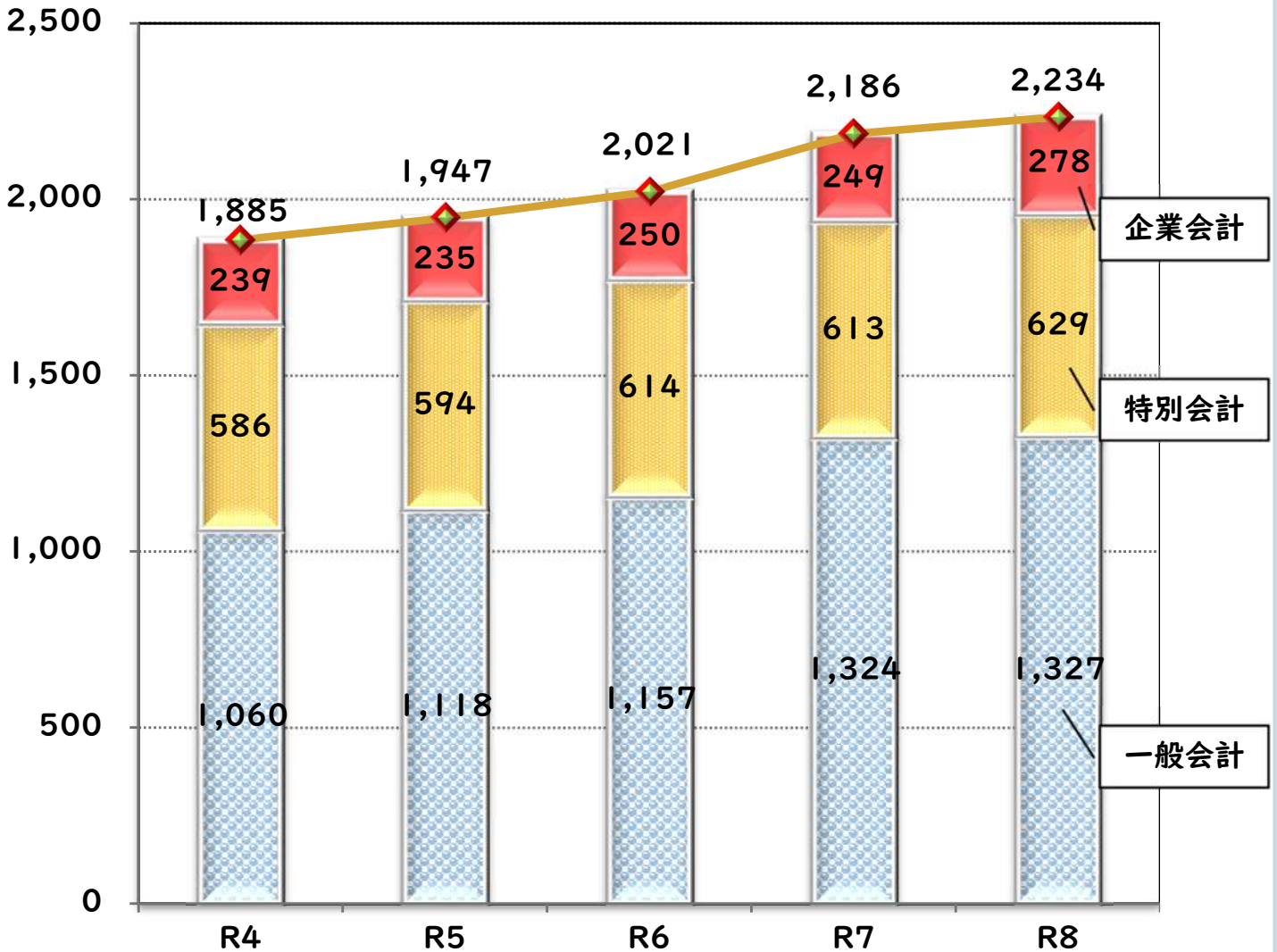
Q

今年予算は多いの？少ないの？

A

過去5年間で1番多い予算額です。
なお、過去5年間の予算総額は、以下のとおりです。

(単位:億円)



越谷市の市章

10個の外輪は、合併した2町8カ村を表し、中央にカタカナの「コ」を4つ集めて「越(こし)」の意味、中心は「谷」の文字を図案化したものです。

図案は、町村合併後、町民の皆さんから募集したもので、町章として昭和30年1月10日制定。その後、市制施行とともに市章となりました。



収入(歳入):一般会計



越谷市には、どんな収入があるの？

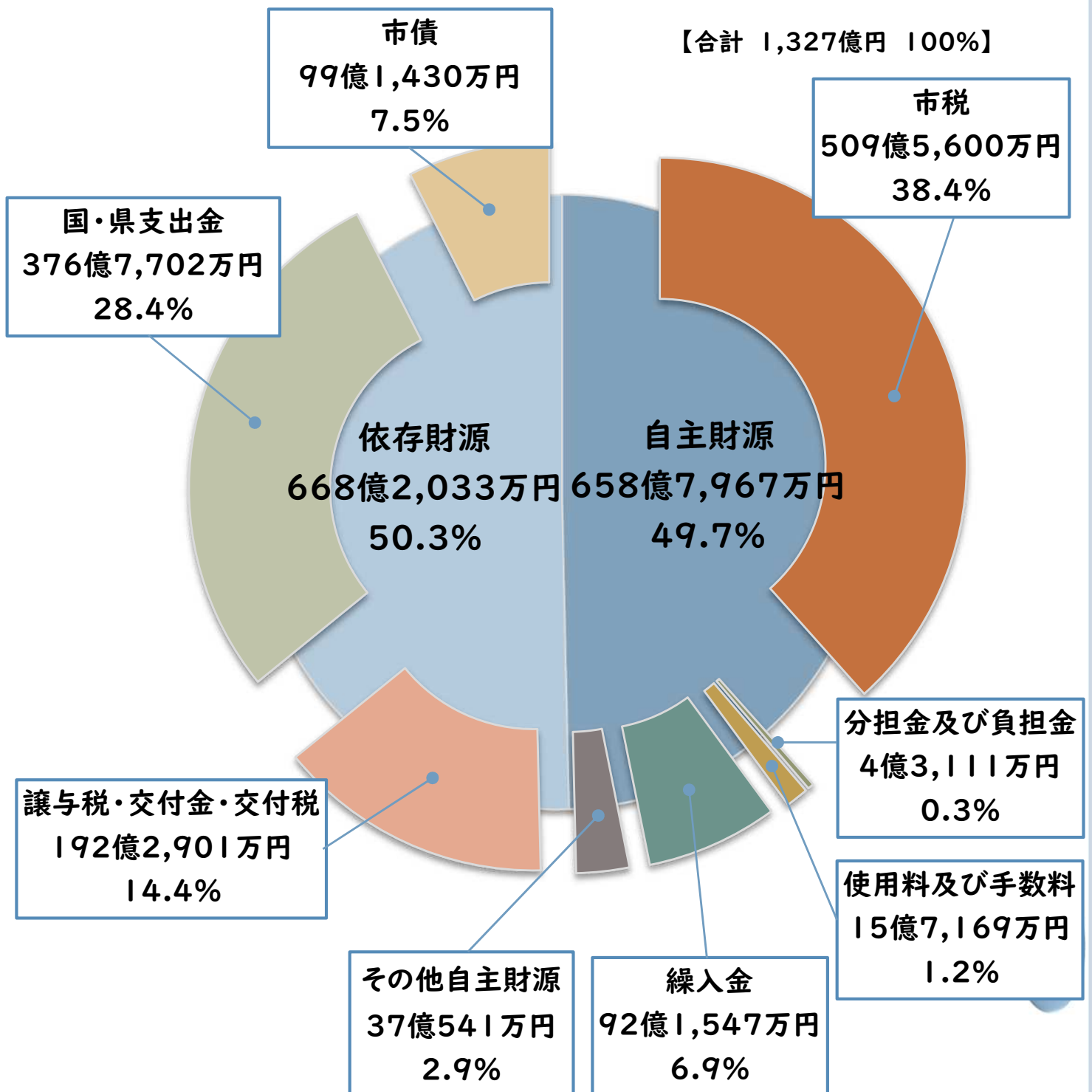
項目	説明	金額	前年度比
自主財源	市が自主的に調達できる収入	658億7,967万円	▲4.6%
市税	皆さんが市に納める税金	509億5,600万円	+1.2%
分担金及び負担金	事業の経費の一部を利益を受ける程度に応じて利用者に負担していただくお金	4億3,111万円	▲86.2%
使用料及び手数料	施設の利用や証明書を発行する際にいただくお金	15億7,169万円	+0.1%
繰入金	各種基金(貯金・運用資金)を取り崩して使うお金	92億1,547万円	▲4.5%
その他	寄附金、不動産売払いなどの財産収入、前年度からの繰越金、諸収入	37億541万円	▲15.7%
依存財源	国や県から交付されたり、割り当てられるお金や市債	668億2,033万円	+5.5%
譲与税・交付金・交付税	皆さんが国に納めた税金の一部。使い道は自由	192億2,901万円	+7.3%
国・県支出金	皆さんが国や県に納めた税金の一部。使い道は決められている。	376億7,702万円	+14.8%
市債	国や銀行などからの借入れ(借金)	99億1,430万円	▲21.3%
合計		1,327億円	+0.2%

Q

自主財源と依存財源の割合は、どんな意味があるの？

A

自主財源が多いほど、財政が安定し、自主的な事業をたくさんできるようになります。越谷市は、自主財源の比率が49.7%となっています。



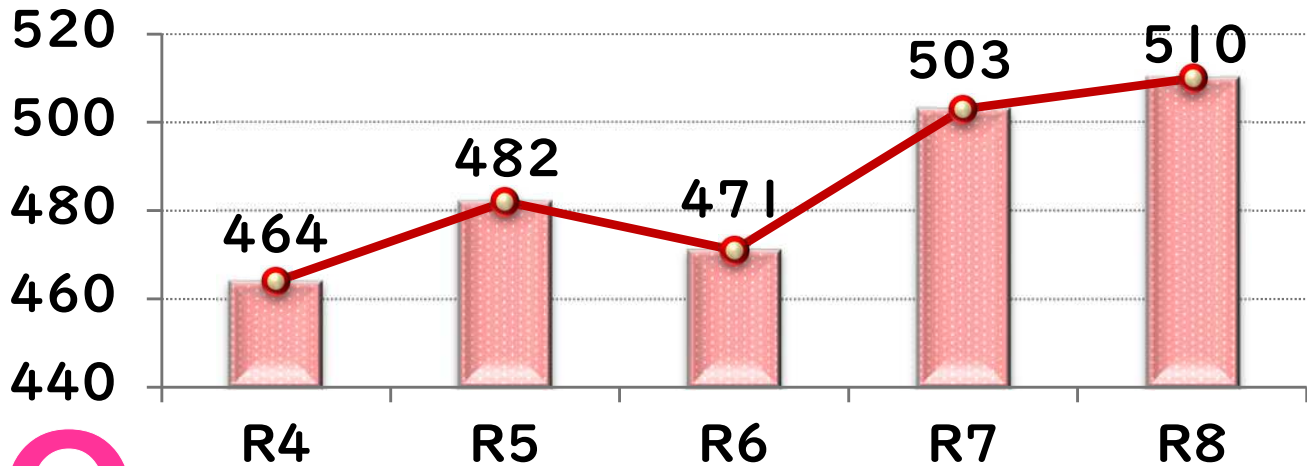
Q

市税は増えているの？

A

令和8年度は、個人市民税や固定資産税などにおいて、増収を見込んでいます。

(単位：億円) ※表示単位未満切捨て



Q

市税って、何種類あるの？

A

越谷市に直接入る税(市税)は、7種類あります。

税目	説明	予算額
個人市民税	市民の方が給与などの所得に応じて納める税	230億8,700万円
法人市民税	市内の会社が収益に応じて納める税	25億300万円
固定資産税	土地や家屋などを所有する方が納める税	194億2,800万円
軽自動車税	軽自動車や原動機付自転車などをお持ちの方が納める税	4億7,900万円
市たばこ税	たばこを買った方が納める税	22億8,300万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税	7億1,400万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を所有している方が納める税	24億6,200万円

Q

借金があると聞いたけど、どうして
借金をするの？
借金があるのに大丈夫なの？

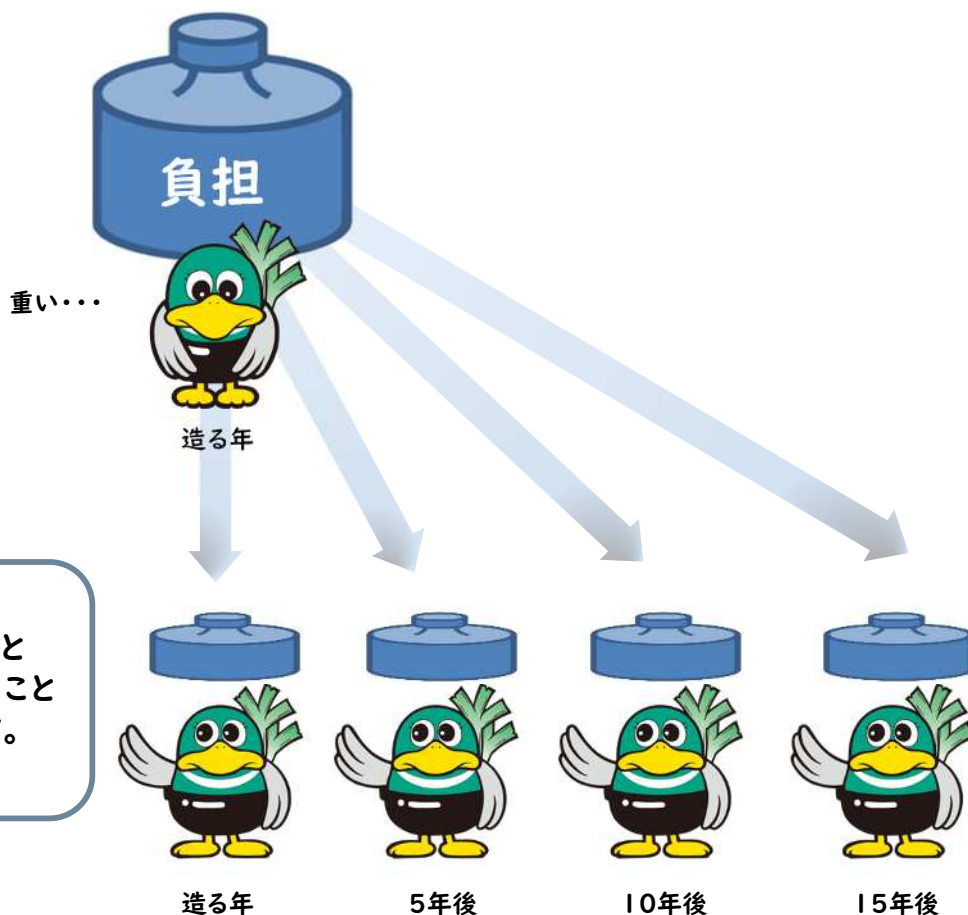
A

借金（市債）には、負担の公平化の役割も
あります。市では、将来を見据えて、新たな
借入を抑制しています。

市債は借金ですから、ないほうが良いと考えるのがあたりまえです。
でも、公園や道路などの整備に必要なお金を、1年間の予算でまか
なってしまうと、その年は、他の仕事ができなくなってしまいます。

それに、公園や道路は、これから長い間、たくさんの方が利用する
施設ですから、将来の市民の方にも平等に費用を負担していただく
ということも、市債を発行する理由の1つなのです。

越谷市では、通常債の借入額を原則50億円以内とし、借入残高の
削減に努めています。



市債を使うと
負担を分けること
ができます。

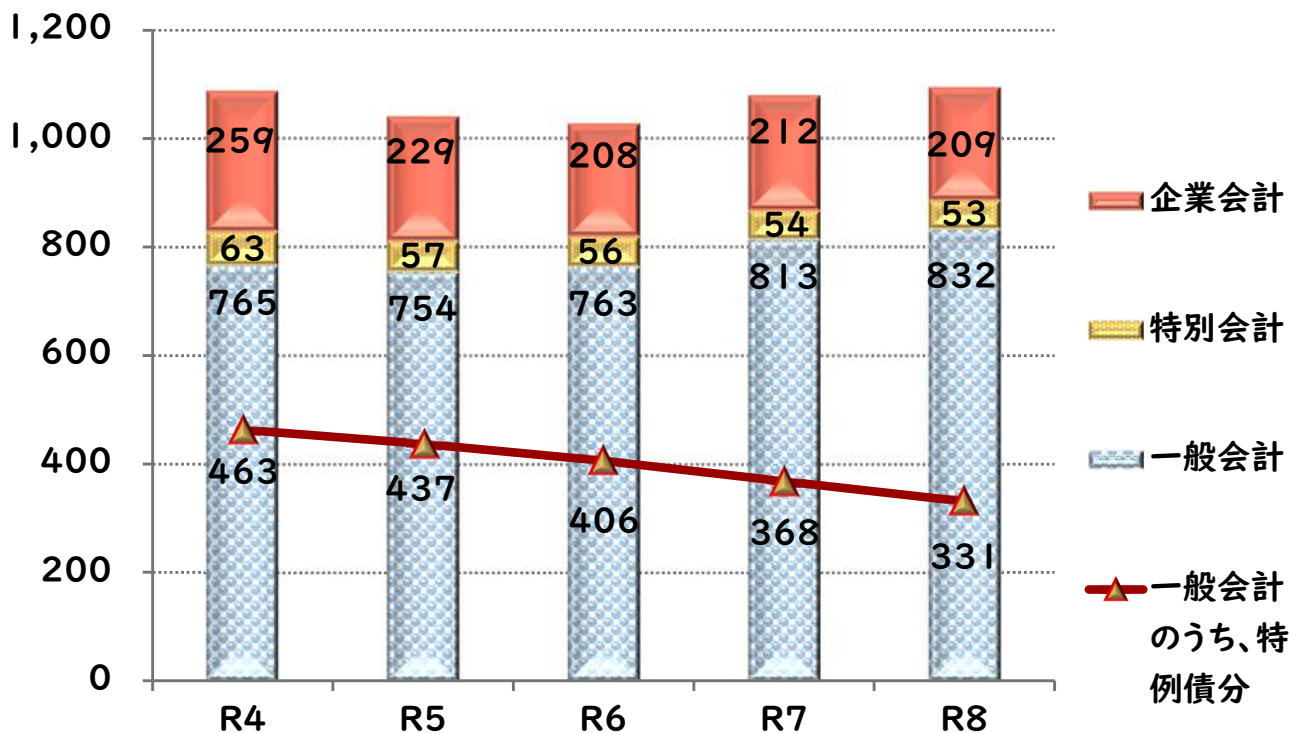


借金（市債）は増えているの？



特別会計分や企業会計分は減少していますが、一般会計分の通常債の影響により、全体として増加しています。

(単位:億円)



合計

1,087

1,040

1,027

1,079

1,094

市債は、大きな工事をするときに、国や金融機関などから借り入れるお金です。これを通常債といいます。

そのほかに、国の都合で借り入れるお金があり、これを特例債といいます。本来国から配られる「地方交付税」というお金が不足した分を、市が代わりに借金をしてまかなう「臨時財政対策債」や、税の振り替わりである「減税補てん債」などがあります。

特例債は、市の権限で決定することができません。



支出（歳出）：一般会計

Q

支出（歳出）の内訳はどのようになっているの？

A

支出（歳出）は、福祉や教育など14の目的に分けています。

それぞれが、人件費や投資的経費などといった性質の経費で構成されています。

議会費 (市議会の運営) 5億8,019万円	総務費 (市の全般的な仕事) 114億1,344万円	民生費 (社会福祉や児童福祉など) 597億1,688万円
衛生費 (医療や環境保全) 115億5,309万円	労働費 (勤労者福祉や就労支援など) 7,300万円	農林水産業費 (農業の振興) 5億8,078万円
商工費 (商工業や観光の振興) 22億1,706万円	土木費 (道路や公園等の整備) 95億3,874万円	消防費 (防災・消防・救急など) 47億1,087万円
教育費 (学校教育や社会教育など) 233億4,416万円	公債費 (借り入れたお金の返済) 86億7,456万円	その他 (災害時に必要なお金など) 2億9,722万円

たとえば・・・
1つの目的は、色々な性質を持つ支出によって構成されています。

人件費
給料や手当
など

教育費
233億4,416万円

**投資的
経費**
校舎の改修
など

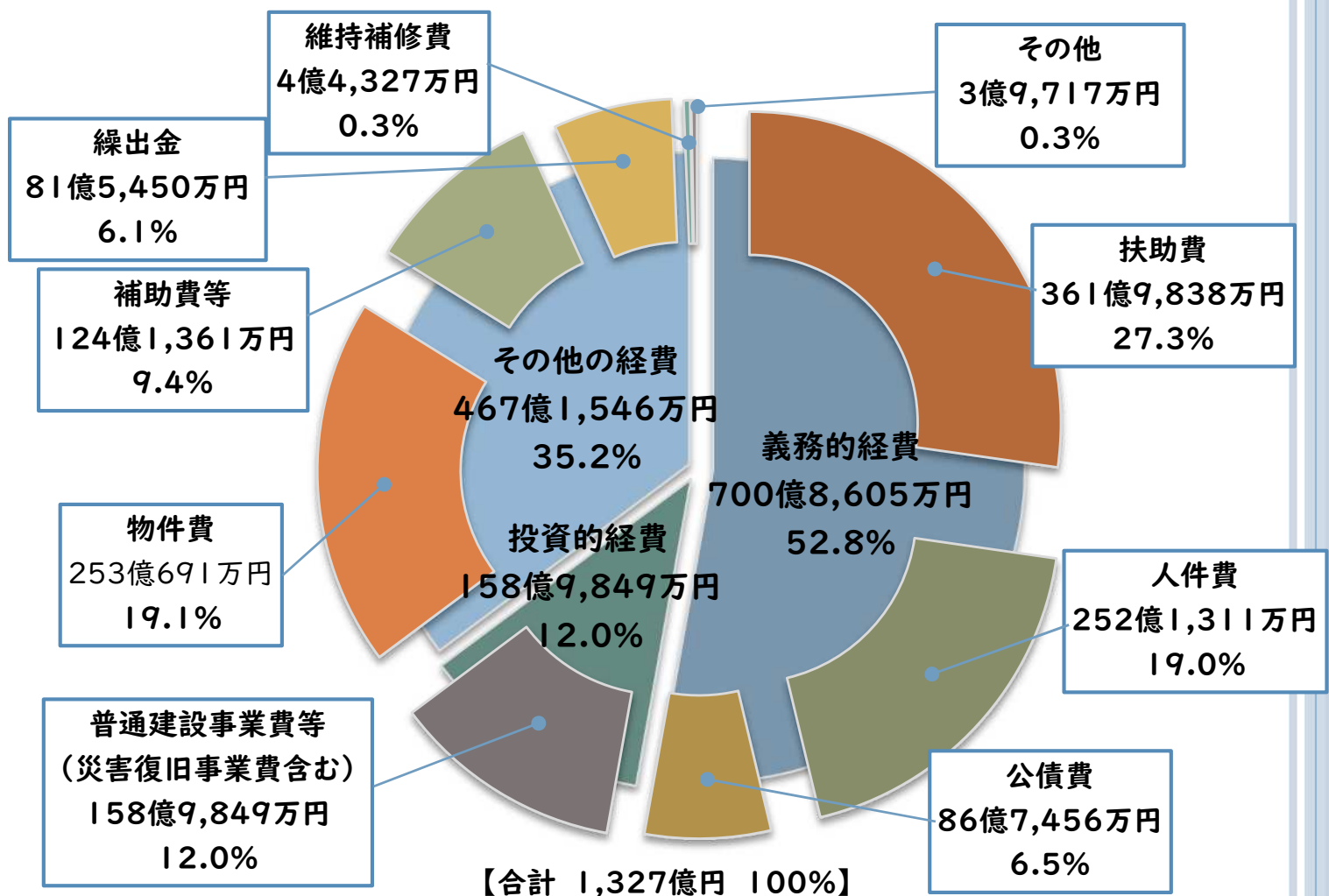
物件費
電気代や消
耗品など

Q

支出（歳出）を性質で分けると、どのようになるの？

A

支出（歳出）を性質で分けると、扶助費や人件費など13に分類されます。



扶助費	児童福祉費、生活保護費などの福祉や医療に係る経費
人件費	職員の給与などに係る経費
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債の返済金
普通建設事業費等	道路や学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備に係る経費、災害復旧費
物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料など
補助費等	一部事務組合に対する負担金など
繰出金	特別会計の収入を補うための経費
維持補修費	公共用施設等の維持管理に係る経費
その他	積立金、貸付金、予備費

義務的経費は、毎年必ず支出しなければならない経費です。



令和8年度の主な取組

令和8年度予算の中から事業をピックアップし、事業概要や今年度の新たな取組などをご紹介します。

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
総合企画調整事務費 (総務費)	5,676万 円	<p>国の動向や他自治体の取組に関する情報収集等に努めるなど、市の各種施策の推進を図る。</p> <p>【今年度の取組】 越谷アルファーズのホームアリーナ整備への支援に関する検討等を行う。</p>	政策課
川柳地区センター・公民館整備事業 (総務費)	7,170万 円	<p>生涯学習・地域コミュニティ・地域福祉・防災救援の4つの機能を持つ、地区センター・公民館の計画的な整備を行う。</p> <p>【今年度の取組】 市内11番目の大型館の設置に向け、測量・地質調査・設計委託を行う。</p>	市民活動支援課
こども政策費 (民生費)	127万円	<p>こども大綱に基づき、こども政策を実施し、こどもまんなか社会の実現を目指す。</p> <p>【今年度の取組】 こどもの意見表明のためのガイドラインを策定する。</p>	こども政策課
子育て支援事業 (民生費)	5,090万 円	<p>安心して子育てすることのできる環境を整備し、子育て中の親の不安や孤立感の解消を図る。</p> <p>【今年度の取組】 民間事業者と連携し、レイクタウン地区において、子育て中の保護者へ交流・集いの場を提供する「子育てサロン」を拡充する。</p> <p>《拡充箇所》イオンレイクタウン内店舗など</p>	こども政策課
子育て充実事業 (民生費)	7億 7,805万 円	<p>保育所等の円滑な運営と保育・教育の質の向上を図るとともに、保育人材の確保のため、施設・事業所等に対する補助事業等を実施する。</p> <p>【今年度の取組】 新卒保育士の就職準備や、潜在保育士の新たな就職を支援し、保育人材の確保を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 新卒保育士の就職準備金 最大30万円 ※埼玉県社会福祉協議会からの貸付 (市は1/4を負担) ※県外在住者が市内へ転居した場合は、 10万円の転居加算あり 潜在保育士の就職奨励金 3年間で最大60万円(20万円/年) 	保育支援課

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
病児保育事業 (民生費)	6,530万 円	仕事と子育ての両立の支援を目的として、市内在住の生後3か月から小学校3年生までの病中及び病氣回復期にあり、保護者の都合で家庭での保育が困難な児童を一時的に保育する。 【今年度の取組】 市内3か所目となる病児保育室を開設する。 《開設場所》南越谷地区	保育支援課
子ども・子育て支援給 付費 (民生費)	80億 3,200万 円	市の確認を受けた施設・事業に対し、利用児童に係る給付費を支弁するとともに、利用者及び対象施設等に対し、幼児教育・保育の無償化に係る給付費を支弁する。 【今年度の取組】 市内民間施設13か所において、こども誰でも通園制度を給付制度として本格的に実施する。	保育支援課
こどもの居場所づくり 推進事業 (民生費)	976万円	こどもが地域の中で安全で安心して過ごせるための多様な居場所づくりを推進する。 【今年度の取組】 中間支援組織と連携し、新たなこどもの居場所づくりのための支援を行う。 ※こどもの居場所づくりを行う団体と、場の提供者(自治会等)とのマッチングなど	こども政策課
夏休みこども居場所 づくり事業 (民生費)	574万円	学童保育室の待機児童減少を図るため、夏休みの児童預かり事業を行う。 【今年度の取組】 新たに越谷コミュニティセンターを追加する。 ※R7:南越谷地区センター、児童館ヒマワリ	保育施設課
学童保育室建設事業 (民生費)	1億 5,000万 円	待機児童の解消を図るため、学童保育室の整備を行う。 【今年度の取組】 南越谷学童保育室の建替えを行う。	保育施設課
精神保健支援事業 (衛生費)	728万円	市民のこころの健康の保持・増進を図るほか、自殺対策推進計画に基づき、自殺対策を推進するとともに、ひきこもり相談支援では、家族のつどいや当事者の居場所の運営等に取り組む。 【今年度の取組】 ひきこもり地域支援センターを設置し、当事者の居場所の運営等に取り組む。	保健総務課

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
【新規事業】 田んぼダム推進事業 (農林水産業費)	100万円	水田が持つ雨水貯留機能を利用し、浸水被害リスクの低減を図る「田んぼダム」を推進する。 【今年度の取組】 ICTを活用した給排水装置を設置し、遠隔操作で水管理を行うスマート田んぼダムなど、「田んぼダム」の実施に向けた調査・検討を行う。	農業振興課
産業活性化推進事業 (商工費)	1億 6,553万円	市内産業の活性化を図るため、事業者の経営基盤の安定・強化に向けた取組への支援を行う。 【今年度の取組】 中小企業振興計画の改定を行うほか、エネルギー価格高騰等の影響を受けている市内中小企業者の省エネルギー化や省コスト化、生産性向上を目的とした取組を支援する。 物価高騰対策中小企業設備導入等支援補助金 予算額: 1億2,000万円 ①上限200万円 ②補助率 ・市内事業者からの調達・施工⇒2/3以内 ・市外事業者からの調達・施工⇒1/2以内	経済振興課
創業者育成支援事業 (商工費)	1,600万円	市内産業の活性化を図るため、創業支援セミナーの開催などを通じて、その主要な担い手となる創業者の育成・支援を行う。 【今年度の取組】 創業希望者にトライアル出店の機会を提供し、運営のサポートを行うことにより、「着実な創業」の実現を推進する。	経済振興課
食料品等物価高騰対策支援事業 (商工費)	14億 9,200万円	【今年度の取組】 物価高騰に対する負担軽減と、地域経済の下支えを図るため、市民及び住民税非課税世帯に対し、市内店舗で利用できる電子クーポンを配布する。 1. 市民1人あたり3,000円 2. 住民税非課税世帯: 1世帯あたり5,000円	経済振興課
【新規事業】 市営住宅再整備事業 (土木費)	1,659万円	【今年度の取組】 老朽化した市営住宅を再整備するため、事業者選定に向けた実施方針を策定するほか、事業用地の確定に向けた用地測量や、土地鑑定などを行う。	建築住宅課
消防署所整備事業 (消防費)	9億 7,369万円	【今年度の取組】 令和9年4月の開署に向けて、(仮称)桜井分署の建設工事などを行う。	消防総務課

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
救急自動車等整備事業 (消防費)	9,603万 円	<p>増加する救急需要に対応するため、救急自動車の整備を行う。</p> <p>【今年度の取組】 救急自動車1台を増車するとともに、大相模分署に配置している救急自動車1台を更新する。</p>	救急課
学校適正規模・適正配置計画策定事業 (教育費)	1,523万 円	<p>【今年度の取組】 学校施設の適正規模や適正配置を検討するため、新たに審議会を設置するとともに、令和8年度から令和9年度の2か年で、学校の個別施設計画を策定する。</p>	学校管理課
学校給食栄養管理事業 (教育費)	19億 2,905万 円	<p>児童生徒の心身の健全な発達に資するため、多様な食品を組み合わせ、栄養バランスの取れた完全給食を提供する。</p> <p>【今年度の取組】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などを活用し、令和8年度の小学校給食費の無償化を実施する。</p>	給食課
【新規事業】 学校給食施設整備事業 (教育費)	1,200万 円	<p>児童生徒に安全安心な給食を安定的に提供するため、老朽化が進行している学校給食施設の整備を行う。</p> <p>【今年度の取組】 学校給食センターの再整備を行うため、基本計画を策定する。</p>	給食課



市の木:ケヤキ

昭和53年11月3日制定。ニレ科落葉高木。

制定理由

- 昔から武蔵野の風景を思わせる木であり、市内にも多く、越谷市の自然条件に合う。
- 根を大地に張り、まっすぐに伸びた幹の上に大きく枝を広げた雄姿は、堂々としており、ますます発展していく越谷市にふさわしい。

會計別一覽表

(単位：千円、%)

會計名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	増減率
一般会計	132,700,000	132,400,000	300,000	0.2
特別会計	62,878,000	61,312,000	1,566,000	2.6
国民健康保険	28,980,000	29,060,000	▲ 80,000	▲ 0.3
後期高齢者医療	6,430,000	5,670,000	760,000	13.4
介護保険	25,040,000	23,970,000	1,070,000	4.5
母子父子寡婦福祉資金貸付金	38,000	54,000	▲ 16,000	▲ 29.6
東越谷土地地区画整理	20,000	30,000	▲ 10,000	▲ 33.3
西大袋土地地区画整理	2,370,000	2,220,000	150,000	6.8
公共用地先行取得	-	308,000	▲ 308,000	皆減
病院事業会計	15,105,200	14,396,800	708,400	4.9
公共下水道事業会計	12,738,500	10,508,200	2,230,300	21.2
合計	223,421,700	218,617,000	4,804,700	2.2

一般会計当初予算

1 歳入

(単位：千円、%)

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
1 市 税	50,956,000	38.4	50,328,000	38.0	628,000	1.2
2 地方譲与税	678,000	0.5	712,000	0.5	▲ 34,000	▲ 4.8
3 利子割交付金	60,000	0.0	20,000	0.0	40,000	200.0
4 配当割交付金	400,000	0.3	300,000	0.2	100,000	33.3
5 株式等譲渡所得割交付金	400,000	0.3	200,000	0.1	200,000	100.0
6 法人事業税交付金	550,000	0.4	500,000	0.4	50,000	10.0
7 地方消費税交付金	8,600,000	6.5	7,900,000	6.0	700,000	8.9
8 環境性能割交付金	10	0.0	150,000	0.1	▲ 149,990	▲ 100.0
9 地方特例交付金	506,000	0.4	300,000	0.2	206,000	68.7
10 地方交付税	8,000,000	6.0	7,800,000	5.9	200,000	2.6
11 交通安全対策特別交付金	35,000	0.0	38,000	0.0	▲ 3,000	▲ 7.9
12 分担金及び負担金	431,110	0.3	3,122,800	2.4	▲ 2,691,690	▲ 86.2
13 使用料及び手数料	1,571,685	1.2	1,569,449	1.2	2,236	0.1
14 国庫支出金	27,633,140	20.8	24,926,280	18.8	2,706,860	10.9
15 県支出金	10,043,880	7.6	7,887,600	6.0	2,156,280	27.3
16 財産収入	129,403	0.1	105,679	0.1	23,724	22.4
17 寄附金	228,000	0.2	229,000	0.2	▲ 1,000	▲ 0.4
18 繰入金	9,215,470	6.9	9,653,240	7.3	▲ 437,770	▲ 4.5
19 繰越金	1,000,000	0.8	1,000,000	0.8	0	0.0
20 諸収入	2,348,002	1.8	3,061,252	2.3	▲ 713,250	▲ 23.3
21 市債	9,914,300	7.5	12,596,700	9.5	▲ 2,682,400	▲ 21.3
歳入合計	132,700,000	100.0	132,400,000	100.0	300,000	0.2

2 歳出〔目的別〕

(単位：千円、%)

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
1 議会費	580,194	0.4	583,174	0.4	▲ 2,980	▲ 0.5
2 総務費	11,413,438	8.6	13,511,614	10.2	▲ 2,098,176	▲ 15.5
3 民生費	59,716,881	45.0	58,802,606	44.4	914,275	1.6
4 衛生費	11,553,088	8.7	11,505,247	8.7	47,841	0.4
5 労働費	72,995	0.1	77,837	0.1	▲ 4,842	▲ 6.2
6 農林水産業費	580,784	0.4	599,210	0.4	▲ 18,426	▲ 3.1
7 商工費	2,217,057	1.7	833,021	0.6	1,384,036	166.1
8 土木費	9,538,744	7.2	10,590,118	8.0	▲ 1,051,374	▲ 9.9
9 消防費	4,710,873	3.6	8,544,330	6.5	▲ 3,833,457	▲ 44.9
10 教育費	23,344,163	17.6	19,309,020	14.6	4,035,143	20.9
11 災害復旧費	10	0.0	10	0.0	0	0.0
12 公債費	8,674,563	6.5	7,797,803	5.9	876,760	11.2
13 諸支出金	177,210	0.1	126,010	0.1	51,200	40.6
14 予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0	0.0
歳出合計	132,700,000	100.0	132,400,000	100.0	300,000	0.2

2 歳出〔性質別〕

(単位：千円、%)

区分	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
人件費	25,213,110	19.0	24,398,710	18.4	814,400	3.3
扶助費	36,198,380	27.3	35,393,940	26.8	804,440	2.3
公債費	8,674,563	6.5	7,797,803	5.9	876,760	11.2
小計	70,086,053	52.8	67,590,453	51.1	2,495,600	3.7
物件費	25,306,909	19.1	22,106,196	16.7	3,200,713	14.5
維持補修費	443,270	0.3	526,230	0.4	▲ 82,960	▲ 15.8
補助費等	12,413,608	9.4	12,167,541	9.2	246,067	2.0
積立金	154,460	0.1	162,120	0.1	▲ 7,660	▲ 4.7
投資及び出資金	—	—	—	—	—	—
貸付金	122,710	0.1	140,010	0.1	▲ 17,300	▲ 12.4
繰出金	8,154,500	6.1	8,762,000	6.6	▲ 607,500	▲ 6.9
普通建設事業費	15,898,480	12.0	20,825,440	15.7	▲ 4,926,960	▲ 23.7
補助事業費	10,789,000	8.1	5,824,600	4.4	4,964,400	85.2
単独事業費	4,982,580	3.8	14,905,200	11.2	▲ 9,922,620	▲ 66.6
その他	126,900	0.1	95,640	0.1	31,260	32.7
災害復旧事業費	10	0.0	10	0.0	0	0.0
予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0	0.0
歳出合計	132,700,000	100.0	132,400,000	100.0	300,000	0.2

自主財源と依存財源

(単位：千円、%)

区分	款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
自主財源	市 税	50,956,000	38.4	50,328,000	38.0	628,000	1.2
	分担金及び負担金	431,110	0.3	3,122,800	2.4	▲ 2,691,690	▲ 86.2
	使用料及び手数料	1,571,685	1.2	1,569,449	1.2	2,236	0.1
	財産収入	129,403	0.1	105,679	0.1	23,724	22.4
	寄 附 金	228,000	0.2	229,000	0.2	▲ 1,000	▲ 0.4
	繰 入 金	9,215,470	6.9	9,653,240	7.3	▲ 437,770	▲ 4.5
	繰 越 金	1,000,000	0.8	1,000,000	0.8	0	0.0
	諸 収 入	2,348,002	1.8	3,061,252	2.3	▲ 713,250	▲ 23.3
	小 計	65,879,670	49.7	69,069,420	52.3	▲ 3,189,750	▲ 4.6
依存財源	地方譲与税	678,000	0.5	712,000	0.5	▲ 34,000	▲ 4.8
	利子割交付金	60,000	0.0	20,000	0.0	40,000	200.0
	配当割交付金	400,000	0.3	300,000	0.2	100,000	33.3
	株式等譲渡所得割交付金	400,000	0.3	200,000	0.1	200,000	100.0
	法人事業税交付金	550,000	0.4	500,000	0.4	50,000	10.0
	地方消費税交付金	8,600,000	6.5	7,900,000	6.0	700,000	8.9
	環境性能割交付金	10	0.0	150,000	0.1	▲ 149,990	▲ 100.0
	地方特例交付金	506,000	0.4	300,000	0.2	206,000	68.7
	地方交付税	8,000,000	6.0	7,800,000	5.9	200,000	2.6
	交通安全対策特別交付金	35,000	0.0	38,000	0.0	▲ 3,000	▲ 7.9
	国庫支出金	27,633,140	20.8	24,926,280	18.8	2,706,860	10.9
	県 支 出 金	10,043,880	7.6	7,887,600	6.0	2,156,280	27.3
	市 債	9,914,300	7.5	12,596,700	9.5	▲ 2,682,400	▲ 21.3
小 計	66,820,330	50.3	63,330,580	47.7	3,489,750	5.5	
歳入合計		132,700,000	100.0	132,400,000	100.0	300,000	0.2

継 続 費

事業名	総額	年度	金額	内 訳	
				内容	金額
公共施設LED化 業務委託料	千円 824,000	令和8年度	千円 341,000	設計費 工事費	千円 25,000 316,000
		令和9年度	474,000	工事費	474,000
		令和10年度	3,000	維持管理費	3,000
		令和11年度	3,000	維持管理費	3,000
		令和12年度	3,000	維持管理費	3,000

債 務 負 担 行 為

事 項	期 間	限 度 額
戸籍情報システム等保守管理委託料	令和8年度～令和9年度	千円 138,600
コンビニ交付システム等保守管理委託料	令和8年度～令和9年度	23,100
県議会議員選挙事業	令和8年度～令和9年度	44,600
市議会議員選挙事業	令和8年度～令和9年度	75,800
介護保険管理システム電算委託料	令和8年度～令和9年度	65,000
保育所改修設計委託料	令和8年度～令和9年度	102,000
土地改良施設維持管理適正化事業費負担金	令和8年度～令和12年度	4,580
吸引車購入費	令和8年度～令和9年度	30,000
大相模排水機場保守管理負担金	令和8年度～令和9年度	52,800
市営住宅再整備事業アドバイザー業務委託料	令和8年度～令和9年度	24,000
消防ポンプ自動車購入費	令和8年度～令和9年度	77,000
学校適正規模・適正配置計画策定支援業務委託料	令和8年度～令和9年度	25,200
教育システム電算委託料	令和8年度～令和9年度	82,400
小学校施設改修事業	令和8年度～令和9年度	180,000
引越委託料	令和8年度～令和9年度	18,500
中学校施設改修事業	令和8年度～令和9年度	268,300

地 方 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
千円 地区センター・公民館整備事業	117,900	普通貸借又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率 見直し方式で借 り入れる資金に ついて利率の見 直しを行った後 においては、当 該見直し後の利 率)	政府資金についてはその 融資条件により、銀行そ 他の場合にはその債権 者と協定する事項によ る。ただし、市財政その 他の都合により据置期間 及び償還期限を短縮し、 もしくは繰上償還又は低 利に借り換えることがで きる。
市民会館整備事業	3,600			
障がい者施設整備事業	8,000			
老人福祉施設整備事業	451,300			
介護保険事業	12,600			
保育所整備事業	55,800			
学童保育室整備事業	118,600			
地球温暖化対策推進事業	306,900			
リサイクルプラザ整備事業	37,500			
産業廃棄物対策事業	3,200			
農道整備事業	19,800			
農地耕作条件改善事業	2,200			
かんがい排水整備事業	46,200			
農業施設整備事業	16,800			
道路整備事業	677,500			
河川整備事業	605,800			
街路整備事業	180,700			
公園整備事業	83,500			
緑道整備事業	3,700			
ポンプ場施設整備事業	7,600			
排水路整備事業	17,300			
消防施設整備事業	908,200			
学校施設整備事業	2,130,400			
小中一貫校整備事業	4,043,200			
給食センター整備事業	43,400			
体育施設整備事業	12,600			



市の花:キク

昭和53年11月3日制定。キク科多年草。

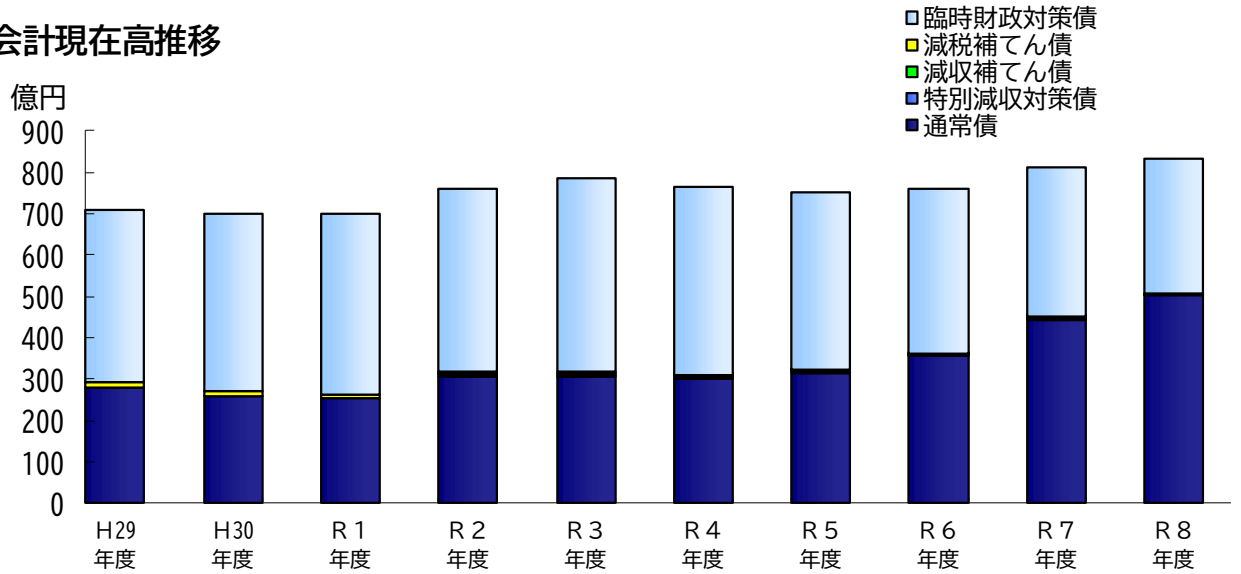
制定理由

- 1 一般公募の中で、草花としてのイメージが最も高い花である。
- 2 栽培もたやすく、その美しさと容姿は古くから日本人に親しまれている。

地方債現在高の推移

一般会計の地方債現在高のうち、国の財源不足等により発行する特例債（臨時財政対策債、減収補てん債、特別減収対策債等の合計）は前年度に比べ減少していますが、道路や教育施設などの整備事業に充てる通常債は増加しています。

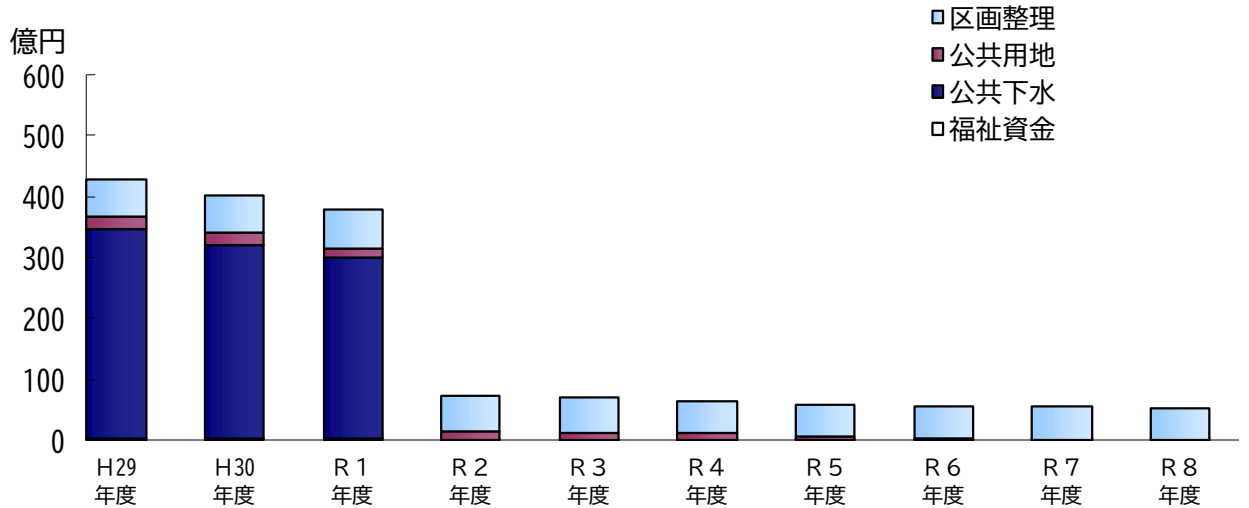
一般会計現在高推移



単位：千円

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込み)	R8年度 (見込み)
臨時財政対策債	41,605,710	43,038,565	43,737,542	43,966,765	46,688,825	45,293,456	42,870,795	39,893,054	36,179,437	32,480,470
減税補てん債	1,488,237	1,128,722	838,831	606,276	413,911	259,710	142,246	60,102	13,819	0
減収補てん債	0	0	0	449,000	436,603	436,603	436,603	410,920	385,237	359,554
特別減収対策債	0	0	0	273,100	273,100	273,100	273,100	257,040	240,980	224,920
通常債	27,965,187	26,090,175	25,608,165	30,701,223	30,622,500	30,219,088	31,660,953	35,646,657	44,520,836	50,144,939
合計	71,059,134	70,257,462	70,184,538	75,996,364	78,434,939	76,481,957	75,383,697	76,267,773	81,340,309	83,209,883

特別会計現在高（区画整理・公共用地・公共下水・福祉資金）



単位：千円

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込み)	R8年度 (見込み)
区画整理	6,117,785	6,229,012	6,132,539	5,928,326	5,622,679	5,268,160	5,050,639	5,201,816	5,385,665	5,300,873
公共用地	2,022,460	1,797,700	1,540,900	1,284,100	1,218,600	1,000,900	613,600	306,860	0	0
公共下水	34,295,493	31,901,375	29,846,493	-	-	-	-	-	-	-
福祉資金	272,889	272,889	224,745	128,196	63,834	48,231	45,484	42,436	32,093	18,393
合計	42,708,627	40,200,976	37,744,677	7,340,622	6,905,113	6,317,291	5,709,723	5,551,112	5,417,758	5,319,266

※公共下水道事業費特別会計は、令和2年度より、地方公営企業法の一部適用（財務適用）となったため、公営企業会計へ移行しました。



こしがや

こしがやしのよさん 2026

■発行年月	令和8年6月
■発行	越谷市
■お問い合わせ	越谷市 財務部 財政課 〒343-8501 越谷市越ヶ谷四丁目2番1号 TEL048-963-9115(直通) FAX048-965-8028